

知っていますか?

歯周病と糖尿病の関係

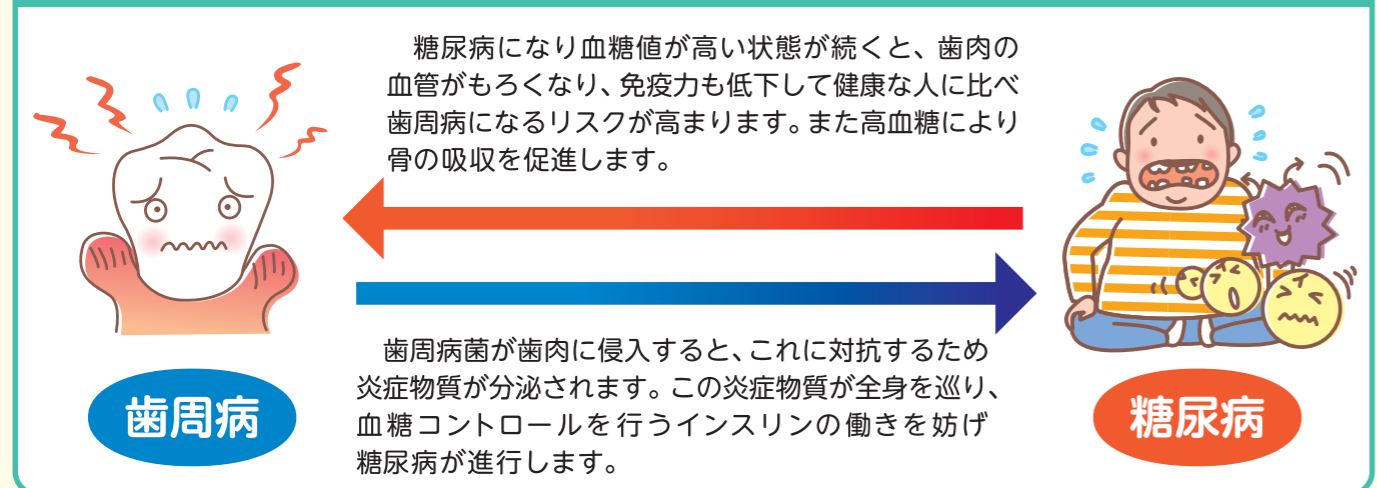
歯周病は、歯の周囲の汚れ(プラーク)の中に含まれる細菌が引き起こす病気です。細菌の毒素の影響で炎症が起き、歯肉が腫れ、出血しやすくなり、やがて歯を支えている骨が溶けていきます。



歯が抜ける

歯周病というと口の中だけの問題と思われがちですが、全身のさまざまな疾患と関係があります。

◆歯周病と糖尿病の関係◆



歯周病の悪化を防ぐためには、糖尿病の予防も大切です。

← 今すぐチェックしてみましょう

知っていますか?

糖尿病と歯周病の関係

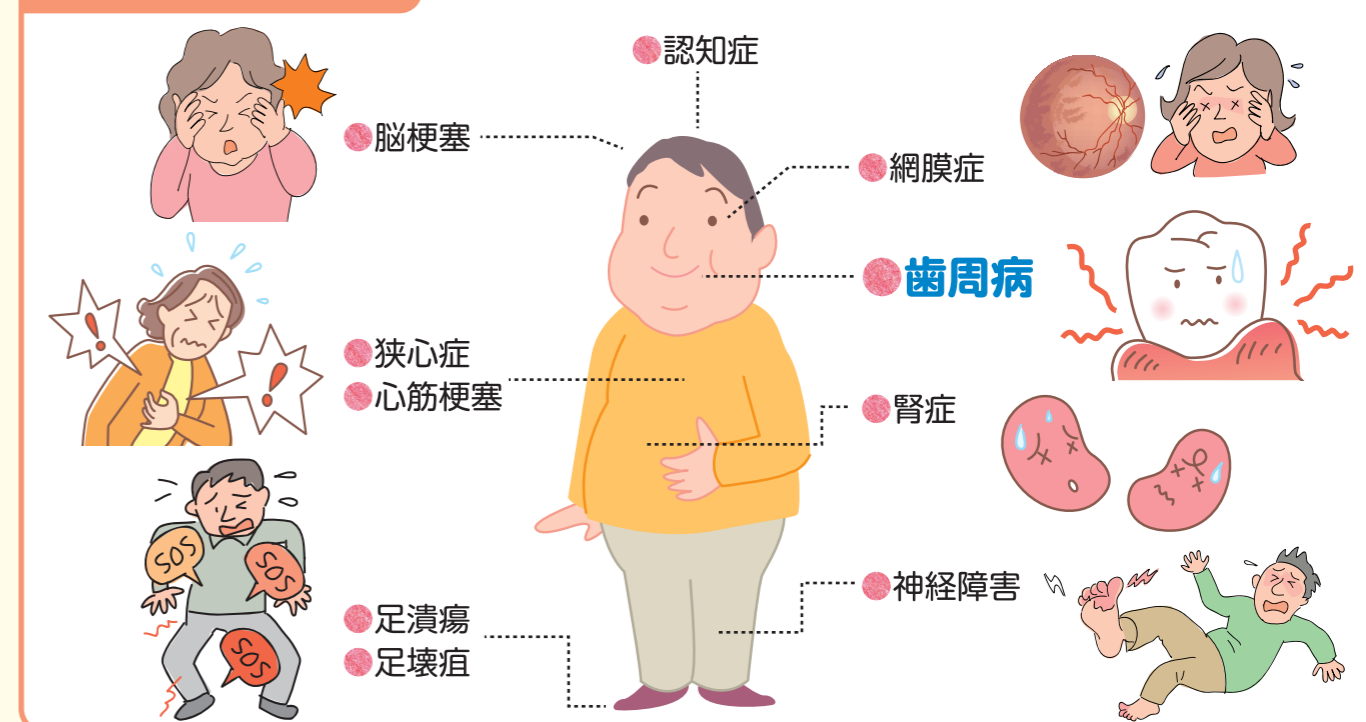
糖尿病は、インスリンというホルモンの不足や作用低下によって、血糖値の上昇を抑える働きが低下し、高血糖が慢性的に続く病気です。初期の頃は自覚症状に気づきにくく、高血糖状態が続くとさまざまな合併症を引き起こします。

■糖尿病の診断基準 ※健康診断の結果と比べてみましょう

	正常	境界型	糖尿病型	あなたの数値
空腹時血糖【mg/dl】 血液中のブドウ糖の量を測定	109 以下	110~125	126 以上	
ヘモグロビンA1c【%】 1~2ヶ月にわたる血糖コントロールの目安	5.5 以下	5.6~6.4	6.5 以上	

糖尿病の合併症

糖尿病を放置していると全身にさまざまな合併症を引き起こします。



糖尿病の悪化を防ぐためには、歯周病の予防も大切です。

今すぐチェックしてみましょう →